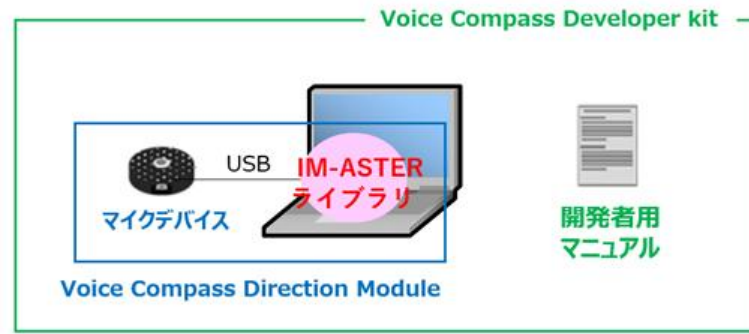
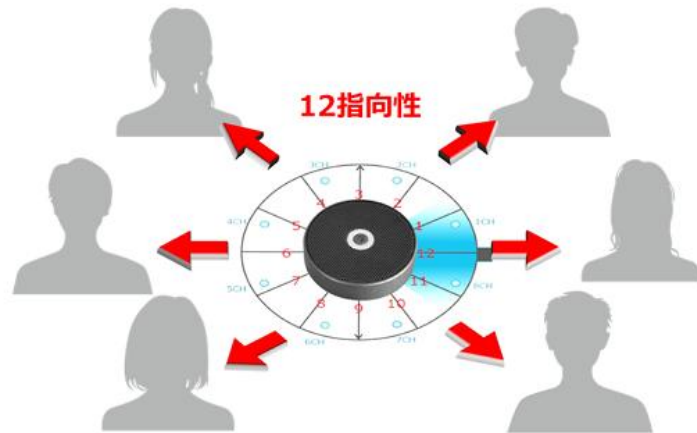


話者ごとの音声分析に最適な多指向性小型マイクロフォンモジュール 「Voice Compass」



概要

1台のマイクデバイスで、最大12方向の音を個別に分離*1して集音する機能および話者の方向を自動で推定し位置変化に合わせて集音する自動追従機能を有します。会議議事録システムなどでは、これまで困難であった話者の識別と、話者を分離したうえでの音声認識が可能となり、議事録作成業務の効率化を図ることができます。



製品名	提供物
Voice Compass Developer Kit	Voice Compass Direction Module (マイクデバイス+IM-ASTERライブラリ) および開発者用マニュアル

本製品は、マイクデバイスとマイクライブラリおよび開発者用マニュアルをセットで提供する製品です。本製品の利用には各サービス側にて対応する開発が必要となります。

*1 12方向から集音しますが各方向の集音範囲は概ね60°程度となります *2 2020年10月現在 NTT-AT調べ

適用分野

- 会議の議事録作成サービス
- 話者ごとの感情分析

導入効果

- 発言者を明確に識別することで音声分析の精度向上
- 音声を扱うサービスにおける差別化/高度化

優位性

- 話者の方向を自動で推定し、位置変化に合わせて集音する自動追従機能
- 高品質な雑音抑圧機能
- 8個のMEMSマイクとIM-ASTER技術によるソフトウェア処理で指向性をより鋭く形成
- 約60gの軽量・小型で持ち運びが簡単
- 12方向分離を商用化した製品は世界初*2

導入実績

- PoC応相談

参考価格

- 担当までお問合せください
<https://keytech.ntt-at.com/imic/index.voice-compass.html>